



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

会 長	小柳智裕	会長エレクト	鈴木洋子	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	高橋政勝	幹 事	北砂明彦		大和中央ビル 301
会報委員会	岸 幸博	苗加真敬	石川達男		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	藤田方己	池澤利男	小倉一道		E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「ロータリー：変化をもたらす」

RI会長 イアン H.S. ライズリー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「みんなが主役、一人ひとりが主役」

【本日のプログラム】 3月1日 卓話「これからのFMやまと」 中村 友彦 会員
 【次回予告】 3月8日 卓話「大和青年会議所について」 理事長 横澤 高太郎 氏

【第1889例会】平成30年2月22日(木) 【司会SAA】 高橋 清 君
 【斉唱】「我等の生業」 【ソングリーダー】 石田 卓也 君

会長の時間 小柳 智裕 会長

今日は「松下幸之助さん」のお話です。

松下さんは既に「経営の神様」として有名であります。ロータリアンでもありました。松下さんは、松下電器産業(現 パナソニック)の創業者として知らない人はいませんが、大阪ロータリークラブの会員でもありました。松下さんの背広の襟には、いつも松下の社章とともにロータリー・バッジが付けられていました。



大阪RCの例会にメークした人が、SAAをやっていた松下さんに、ゲスト席まで丁寧に案内されて恐縮し、とか、別のある人がメークしたときは、会場で席を探していたら、松下さんに手招きされて隣に座られ、「君、松下君と呼んでくれたまえ」と言われて困った、とかのエピソードが残されています。

松下さんが「奉仕」に目覚めたのは、昭和7(1932)年のことでした。ある人に誘われて天理教本部に見学に行ったとき、そこで生き生きと奉仕活動をする信者を見て、社会的使命のために働くことが幸福を導くことを悟ったと言われています。松下さんが37歳のときでした。後に松下さんはこの年を「命知元年」と呼んでいます。パナソニックのウェブサイトを見ると、今でも経営理念として、松下さんが昭和4年に掲げた「綱領」が載っています。

パナソニック 綱領

産業人タルノ本分ニ徹シ 社会生活ノ改善ト向上ヲ図リ世界文化ノ進展ニ 寄与センコトヲ期ス(昭和4年)

松下さんが昭和55(1980)年に書いた本の中で、「企業の社会的責任」とは何かを定義しています。『企業の社会的責任』とは、

- ① 企業の本来の事業を通じて、社会生活の向上、人びとの幸せに貢献していくこと。
- ② その事業活動から適正な利益を生み出し、それをいろいろな形で国家社会に還元していくこと。
- ③ そうした企業活動の過程が、社会と調和したものでなくてはならないこと。

これは、言わば松下幸之助さんのCSR 論ですが、ロータリーの職業奉仕理念そのものにも思えます。松下さんが奉じ実践した、社会貢献を目指す経営理念は、松下さんがロータリアンになる以前から一貫したものでした。

ある部下が松下に、「商売に携わる者が具えておかなければならない条件は何でしょうか」と質問したことがあった。すると、松下は即座に「大事なことは3つある」として次の3つを挙げたという。

- 「商売の意義が分かっているなければならない」
- 「お客様の心が読めなければならない」
- 「相手より頭が下がっていないなければならない」こと。

これらは「商人の条件」として、あわせて心しておきたいことです。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 2名(敬称略)
40名	30名	93.75%	87.50%	12名	橋本、橋本

幹事報告 北砂 明彦 幹事

- ①青少年交換留学生オリエンテーションが開催されます。
- ②3月7日(水)14:30、次年度クラブ指導者に向けた「公共イメージ&社会・国際奉仕セミナー」開催されます。また、このセミナーで奉仕プロジェクト事例紹介のとして「外国籍の大和市民との地引網交流会」についての事例発表いたします。
- ③2018年4月から米山奨学生ベトナム国籍のファン レ グエン君(神奈川県工科大学修士2年生)をお引き受けいたします。

委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会 石田 卓也 委員

創業記念日 上田 利久 君 2月25日
入会記念日 古郡 清 君 2月28日

卓 話

「私の職業紹介」

板垣 克浩 会員

みなさんこんにちは
私は、昭和42年10月宮沢賢治で有名な岩手県花巻市に生まれました。大自然の中で四季を満喫しながらのびのびと育ちました。



子供のころから機械や乗り物は大好きで、家にあるもの、目覚まし時計やラジオなどどうして動くのか？どうして音が聞こえるのか？何でも分解してしまい、結局構造など解らずに壊してしまい、よく怒られてました。子供のころから自転車、オートバイなど乗り物は何でも改造して自分の思うように作り変えて楽しんでいました。乗り物や機械はこのころから大好きで遊びがそのまま仕事になっています。

20代から輸入車専門の会社に勤め、輸入車の魅力に魅せられてしまった私はベンツ、BMW、ポルシェ、フェラーリ等の修理やカスタムやチューニング等にのめりこんでいくようになりました。

輸入車専門店やトヨタや日産ほか国産ディーラーの仕事を経て当時、日産の仕事をもくしていた時期がありました。座間日産が閉鎖になるなど時代の移り

変わりもあり仕事は自給自足でやっていこうと一念発起して西暦2000年平成12年に現在の地、大和市で事業を始めました。

縁もゆかりもない未開の地で仕事をはじめ不安もありましたが始めたならやるしかありません。会社の名前は『アートボディ』です。仕事のクオリティを芸術的に…

という意味合いでネーミングしました。輸入車ならではのデザインや工業製品としての造形美を共有するためお客様をリッチ、スーパーリッチの皆様を絞り込んでそういったユーザーの要求に応えられるコンシェルジュを目指そうとネーミングしました。技術的にも思想的にもハイクオリティを求められますがどうせやるのならば高みを目指そうと決めました。

東京オートサロンなどモーターショー等展示会の車両製作やモーターマガジン社や交通タイムズ社などメディアの取材も受けております。また、東京アウトドアイweekendというイベントではTHULE社へのイベント車両貸し出しや皆様ご存じの都内アサヒビル社屋の金色のオブジェをデザインしたフィリップスタルク氏のデザインしたグッズの展示会用のオブジェの製作なども手掛けております。

こちらは銀座のスウォッチビルでメディアに紹介されました。当社の事務所の椅子も彼のデザインの物を使っております。

こういった洗練されたデザインや製品に広く関わっているのも当社の特徴です。因みに当社の社屋のデザインは横浜国立大学出身の一級建築士が手掛けておりまして彼らはノルウェーのノキアのデザイン



Philippe Starck
フィリップ・スタルク

コンペで入賞する実力の持ち主です。

まだまだ、お話ししたいことはあるのですがこのくらいにしておきます。現在は神奈川県の大和市と富山県の富山市に店舗を設けており2店舗で運営しております。平成22年より株式会社ARTと法人化して自動車の販売、修理業を軸として30年続く企業を目標に現在運営しております。

当社の強み、特徴はポルシェ、フェラーリ等の修理やカスタムやチューニング等に携わるようになり現在それを得意としている会社です。たとえばこういった車の修理、カスタム、チューニングには非常に高い専門知識や技術や部品調達能力が求められます。この大和市、神奈川県や関東圏でもこういったことが出来るのも数社、数件です。その一つがARTです。

実際近隣以外からも問い合わせやオーダーはあります。全国から多数問い合わせを頂いていて、先日も



滋賀県より問い合わせがありポルシェカイエンというSUVのカスタムのご依頼で実際当社に作業依頼を頂き2日間の日程で作業させて頂きその間は東京のホテルに滞在頂き東京観光を兼ねて当社のカスタムメニューを施工して帰られました。

こういったご依頼にも臨機応変に対応しております。実際の仕事の様子を紹介します。最近の事例ですが古い車両をレストアとカスタムしました。見た目の形は昭和の趣で中身は最新式です。代表的なものを二つ紹介します。はじめに日産 フェアレディZ S30です。

この車両は昭和40年代のフェアレディZをアメリカから輸入した逆輸入車を製作、レストアされたものです。皆さんが若かりし頃憧れていた。または実際に所有されていた昭和の名車の一台です。こちらの車両の

作業依頼はワンオフパーツの製作と取付です。言葉では簡単そうですがユーザーの完成イメージをじっくりとヒアリングして完成のイメージを共有



できるまで話します。こういった部分が自動車の修理屋を超えてコンシェルジュ、コンサルティングの能力が求められる部分です。

それから工期と予算を打ち合わせして取り掛かります。今回はオーバーフェンダーとフロント、リアのスポイラーの製作とアンダーディフューザー、空気整流板の製作です。一点物の製作ですので3Dの形をイメージして実際の形に作っていきます。オーナーは既存のパーツの造形では納得出来ず一点物を製作依頼してきました。



ユーザーと製作過程のイメージが違い何度も打ち合わせを重ねて造形するシーンもありました。ユーザーは非常に細かいところまでクオリティーの高いものを要求してきますがそれに応える、またそれ以上の物を製作します。ここがユーザーとの勝負です。パーフェクトを目指して製作に取り掛かります。実際図面はありませんのでイメージを形に変えていきます。完成までは3か月ぐらい掛かりました。

つぎはフェラーリ フェラーリDINO 308GT4。ディーノ・206/246が完全な2座席スポーツカーでピニンファリーナの丸みを帯びたデザインを特徴としていたのとは対照的に、フェラーリとしては異例にも、当時のベルトーネのチーフデザイナーであったマルチェロ・ガンディーニによる角ばったデザインのボディを持ち、当時のライバル車であるランボルギーニ・ウラッコとマセラティ・メラクを意識した2+2のシートレイアウトを採用していた。こちらの車両も昭和の時代のオール



ドフェラーリです。ベースの車両は販売価格1000万円を超えていてカスタムの費用も半端ではありません。現存しないパーツがあれば製作して修理できる場所は直していきますが非常にリスクの伴う作業です。実際、ユーザーはこの車の完成までに3000万円位使うことになると思われます。このような贅沢な遊びのお手伝いをしているのが当社の仕事の一部です。この車両の製作依頼内容はボディはカスタムとオールペンで赤からブルーに色を塗り替えてエンジンもチューニングインテークからマフラーまですべて作り直して足回りからコンピューターまですべて現代のテクノロジーでリメイクして作り直していきます。ボディの製作は工期は半年くらいかかりほぼ完成しましたがエンジンと制御系がまだ製作途中で欠品しているパーツはイタリアやイギリスやドイツでほぼ手配してそれでも無かったものはアメリカでオーダーしてありますが、まだ届いていないものもあります。実際、去年の11月に海外にオーダーしたパーツが



今月やっと到着しました。製作の進捗状況は大体80~90%位完成しておりますが仕様の変更やいろいろがあり故アントニオ ガウディの製作したサクラダファミリアを連想させる製作工程となっております。どちらの車両も昭和の車ですが、現代のテクノロジーとパーツをふんだんに使っていますのでエンジンは一発始動で当時大変だったハンドル操作もパワース

テアリングが装着されもちろんエアコンも快適に効きカーナビもバックカメラも装備されております。このように大人の嗜好品の製作をやらせて頂いているところが私の仕事です。もちろん一般の車両の販売、車検やメンテナンスもやらせて頂いておりますがこのような車両の製作は当社の知識、技術、能力の集大成が実際の形になりお客様から受ける感謝は絶大です。当然完成時の喜びもあります。もちろん私も一緒に喜んで楽しませて頂いております。

いろいろお話ししましたが今後の展開と展望を話したいと思います。最初の自動車は蒸気機関で動く蒸気自動車で、1769年にフランス陸軍の技術大尉ニコラ＝ジョゼフ・キュニヨーが製作したキュニヨーの砲車であると言われている。それから約250年を経た現在、燃料はガソリンからバッテリーで制御に至っては人間が行っていたものから自動ブレーキ、自動運転、さらにはAIが行うようになりそうです。時代の変化が著しく早いのですが、必ず当社の存在を必要とするみなさんがいると信じております。しかしながらこちらにも常に切磋琢磨していなければならないでしょう。自動車の技術的なことはもちろんですが芸術、音楽、環境、文化などあらゆることを学びながら社会に貢献できる一員であり続けたいと思っております。そして、また今年には新たな事業展開も思案中でございますこの先も様々なことにチャレンジして行きたいと思っております。

最後に大和ロータリークラブの皆さんに感謝申し上げます。普段私は自動車(物)と向き合う機会が多くとても狭い分野で動いています。どうしても視野が狭いのが現状でしたが、入江直前会長に当クラブにお誘いいただき当クラブで皆さんと出会い知識や教養を分けて頂き沢山学ばせて頂いております。小柳会長はじめ皆様方には本当に感謝ですこの先晴天ばかりとは限らず。雨の日も嵐の日もあると思えますが皆様のお力添えが必要です。もっと世の中のお役に立ちたいので皆様に更なるご指導、ご協力をお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。

スマイルボックス 鈴木 洋子 委員長 本日 ¥5,000 累計 ¥419,309

小柳智裕 会長、北砂明彦 幹事

板垣 克浩さん、本日の卓話を楽しみにしておりました。よろしくお願ひ致します。中村さん、ご無沙汰ですね。無理をせずにお身体いたわってください。横澤 創 君

板垣 克浩さん、本日の卓話楽しみです。板垣さんの素敵なお人柄で、きっと素敵な社風をお作りなっ

ていると思います。

苗加 真敬 君

ご無沙汰しています。やっと参加出来ました。皆様のお元気な顔を見て安心しました。この度は、アンバーサリーと入会記念日のお祝ひありがとうございます。鈴木 洋子 君

板垣 克浩会員の卓話楽しみにしています。